

■ 機能

モビリティ

- ネットワーク自動接続

モバイル端末がアクセスする場所に応じて、使用できる通信メディア(無線LAN、有線LAN、PHS/携帯電話など)の中から最適なアクセス手段を自動で選択し、接続する機能です。

- シームレスハンドオーバー機能

上位のアプリケーションからモバイル端末の移動による通信メディアの切替えや通信の瞬断などを隠蔽することにより、同一サブネット内での無線LANアクセスポイント間の移動だけでなく、異なる通信メディアやサブネットをまたいだハンドオーバー時の通信を継続する機能です。

セキュリティ

- MobileVPN機能

モバイル端末とSeamlesslinkサーバ間でVPN(IPsec)通信を確立し、通信データの漏洩を防ぐ機能です。使用している通信メディア(無線LAN、有線LAN、PHS/携帯電話など)が切り替わっても、自動でVPN通信を再確立して継続します。

- ユーザ認証機能

RADIUS認証サーバを使用して、Seamlesslinkサーバ経由でモバイル端末のユーザ認証を行う機能です。不正ユーザの利用を防止します。(認証用のRADIUSサーバが必要です。)

その他

- データ圧縮機能

帯域が狭い携帯電話利用などで、通信時間を短くするための通信量軽減を図る機能です。

■ 製品・サービス概要

製品・サービス	ご提供内容
ソフトウェア製品	組込み可能なモバイル通信機能を提供します。
カスタマイズ	お客様の組込み機器およびお客様のネットワーク環境に応じた構成を実現します。(個別見積り要)
サポート	Q&A及び障害への対応などのサポートを実施します。

組み込む機能により、以下の製品も必要になります。

製品	ご提供内容
Seamlesslink サーバ	MobileIP/MobileVPN、および、データ圧縮機能を使用する場合に必要なサーバソフトウェアです。 動作OSはRedHat Enterprise Linux です。 参考URL http://software.fujitsu.com/jp/seamlesslink/

■ 構成

組込み機器内での概念的なブロック図



■ 仕様

MobileIP	RFC3344準拠
MobileVPN	IPsec(トリプルDES)を使用
データ圧縮	株式会社富士通研究所で開発したSLC(Super Lossless data Compression)方式を使用

- ※ シームレスハンドオーバー(MobileIP)、セキュリティ(MobileVPN)、データ圧縮を使用する場合はSeamlesslinkサーバが必要です。MobileIP、圧縮を使用しない場合は、各モジュールを組込む必要はありません。
- ※ 無線LANドライバの仕様によっては自動接続・切替えが動作できない場合があります。
- ※ PHS/携帯はpppdモジュールが別途必要で、pppdを使って通信できる機器に限ります。

お問い合わせ

富士通株式会社 <http://edevice.fujitsu.com/jp/products/embedded/>
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-9-18 TECHビル
E-mail: inspirium@cs.jp.fujitsu.com